

とちもう

eye サポートセンター



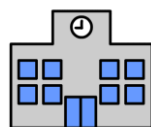
だより

2025年度第2号(2026年3月)

次第に暖かな日が多くなり、春の訪れを感じる今日この頃です。来週には、卒業式が行われます。卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。「とちもう eye サポートセンター」は成人者相談も実施しておりますので、卒業後、何かお困りのこと等がございましたらお気軽にご相談ください。

「とちもう eye サポートセンター」の2年目が終わろうとしています。今回は、「とちもう eye サポートセンター」が9月から2月までの間に取り組んだことや今年度の支援状況などについてご報告いたします。

1 第2回 サタデースクール



12月13日(土)に、本校を会場に第2回サタデースクールを実施しました。県内各地域で学んでいる、小学校1年生から高校2年生までの6名の参加がありました。フロアバレーボールの体験と調理「簡単肉まん」作りをしてもらいました。

見えにくさがあるとどうしても苦手とされてしまう球技ですが、フロアバレーボールは、空中ではなく床を転がるボールを扱うので、思い切りサーブやスパイクを打つことが可能です。お互いに声を掛け合うことで安心して活動できるという体験をしてもらうことができたのではないかと思います。肉まん作りでは、6名の見えにくさは様々ですが、それぞれの見えにくさに応じた補助具を活用してレシピを書き写し、最初の準備から調理までの全工程を一人で挑戦してもらいました。

振り返りの感想では、「また、バレーボールをしたい」「もっと難しい調理をしてみたい」等がありました。参加者同士、楽しそうに交流する様子も見られ充実した時間を過ごしていただけたようです。今後も、楽しい企画を考えていきたいと思えます。



フロアバレーボール体験♪



単眼鏡などの視覚補助具を用いてレシピを写す♪



材料を混ぜて～♪

2 第2回 ぱんだサークル(育児学級)

12月26日(金)に第2回ぱんだサークルを実施し、3組の親子が参加してくださいました。

子どもたちは担当教員と一緒に、ふれあい遊びやおもちゃ遊びをしたり、室内ブランコに乗ったりして楽しく過ごしました。

保護者の皆様にはアイマスクやシミュレーションゴーグルを装着してもらい、視覚障害の疑似体験をしていただきました。「子どもは、無理に手を取り触らせることが嫌いですが、その理由が体験を通じて分かりました。」「本人の見えにくさを考えてあげながら、困りごとを減らしていけたらと思いました。」などの感想をいただきました。

次年度はぱんだサークルを土曜日に実施予定です。期日は4月になってから、本校ホームページやInstagramに掲載します。視覚に障害のある乳幼児、そしてその保護者の方々がつながることができる機会です。皆様のご参加をお待ちしております。



みんなで集りの会!
楽しいね♡



アイマスクをしておの、
ボール回しゲームや
食べる体験

3 弱視特別支援学級等オンライン交流会(小学生対象)

7月3日(木)、11月13日(木)、1月20日(火)の3回、オンライン交流会を実施しました。今年度、県内の小学校には、弱視特別支援学級が5学級あります。弱視特別支援学級ではなく、通常の学級に在籍している見えにくさのある児童もいます。そのような児童同士をつなぐことを目的に交流会を実施し、毎回、6~7校の参加がありました。自分の好きなことや学校の行事で行ったことなどをお互いに紹介し合いましたが、時間が足りないため、2回目、3回目は時間を延長し、さらに3回目はオンライン上でグループに分かれて交流会を行いました。グループに分かれて交流できたことにより、子どもたちはいつもより話やすく、また、より楽しく参加できたようです♡

4 弱視特別支援学級等オンライン情報交換会(教職員対象)



小学校4校の先生方が
参加してくださいました

11月18日(火)に、視覚に障害を有する児童生徒を担当する地域の先生方を対象にオンライン情報交換会を実施し、当日は4校の先生方が参加してくださいました。各先生方からは、「宿題や家庭学習における配慮事項について」や「効果的な学習について」、「進路について」などに関する質問をいただき、各学校での取り組みを情報交換したり、盲学校から情報提供を行ったりしました。

～2025年度の支援について(2026年2月28日現在)～

★ぱんだ教室利用親子(8組):延べ回数35回

お子様とは残存視機能や視覚以外の感覚を活用した遊びを行っています。保護者の方とは、お子様の実態に応じた適切な支援について一緒に考えます♪

★訪問による相談・支援

保育園(5園):訪問回数14回、小学校(10校):訪問回数22回、
中学校(3校):訪問回数8回、高等学校(3校):訪問回数3回

・教室環境や遊び、食事等、園生活を送る上での配慮事項や支援方法等について、先生方と一緒に考えます♪

・視覚補助具等を活用した学習方法や各教科学習等における適切な支援等、学校生活を送る上での配慮について、先生方と一緒に考えます♪

・進路等についての相談や情報提供を行ったり、高等学校や大学入試に向けた合理的配慮等について一緒に検討したりします♪

★通級による指導(4校)

各学校に週に1回訪問し、1単位時間、自立活動の授業を行っています♪

★成人者相談(12名):相談回数24回

日常生活用具や視覚補助具、福祉サービスの紹介等を行います。また、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家資格取得に関する相談を行います♪

※小さなことでもかまいません。困っていることなどございましたら
お気軽にお問い合わせください♡



【お問い合わせ先】

とちもう eye サポートセンター(栃木県立盲学校内)

所在地:〒321-0342 栃木県宇都宮市福岡町1297番地

電話:028-652-2331

メール : mogakko@tochigi-edu.ed.jp



メール



ホームページ



TOCHIMOU_SCHOOL
インスタグラム